

ESMFSService

本サービスはファイルシステム(論理ドライブ)の構成、空き容量監視を行います。
本サービスに関するアラートが発生した際には、ファイルシステムの空き容量等を確認してください。

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)			その他	SNMP Trap OID	
イベントID	種類	説明	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	ページャ	備考	Enterprise ID	Specific ID
1000	異常	ファイルシステムの空き容量が“異常”レベルのしきい値よりも少なくなりました。 ファイルシステム：%1 (Index %2) 空き容量/全容量：%3 / %4 MB しきい値(異常)：%5 MB	ファイルシステムの空き容量が“異常”レベルのしきい値よりも少なくなりました。 ファイルシステム：%1 (Index %2) 空き容量/全容量：%3 / %4 MB しきい値(異常)：%5 MB	不要なファイルなどを削除するか、別のファイルシステムにファイルを移動するなどの手段により、空き容量を確保してください。ファイルシステムの空き容量監視のしきい値が適切でない場合は、しきい値をご利用のシステムに最適な値に変更してください。	赤	File System	○	×	×	不要なファイルなどを削除するか、別のファイルシステムにファイルを移動するなどの手段により、空き容量を確保してください。ファイルシステムの空き容量監視のしきい値が適切でない場合は、しきい値をご利用のシステムに最適な値に変更してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
1001	警告	ファイルシステムの空き容量が“警告”レベルのしきい値よりも少なくなりました。 ファイルシステム：%1 (Index %2) 空き容量/全容量：%3 / %4 MB しきい値(警告)：%5 MB	ファイルシステムの空き容量が“警告”レベルのしきい値よりも少なくなりました。 ファイルシステム：%1 (Index %2) 空き容量/全容量：%3 / %4 MB しきい値(警告)：%5 MB	不要なファイルなどを削除するか、別のファイルシステムにファイルを移動するなどの手段により、空き容量を確保してください。ファイルシステムの空き容量監視のしきい値が適切でない場合は、しきい値をご利用のシステムに最適な値に変更してください。	黄	File System	○	×	×	不要なファイルなどを削除するか、別のファイルシステムにファイルを移動するなどの手段により、空き容量を確保してください。ファイルシステムの空き容量監視のしきい値が適切でない場合は、しきい値をご利用のシステムに最適な値に変更してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
1002	正常	ファイルシステムの空き容量が“正常”レベルに戻りました。 ファイルシステム：%1 (Index %2) 空き容量/全容量：%3 / %4 MB	ファイルシステムの空き容量が“正常”レベルに戻りました。 ファイルシステム：%1 (Index %2) 空き容量/全容量：%3 / %4 MB	-	緑	File System	○	×	×	-	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
8201	異常	ESMFSServiceが停止しました。一時的なシステム負荷などにより監視に失敗した可能性があるためサービスを再起動してください。再起動後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード：(%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8202	正常	ESMFSServiceで一時的に監視に失敗しましたが監視を継続します。同じイベントが頻繁に登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 詳細コード：(%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8203	警告	ESMFSServiceの設定に失敗しました。サービスを再起動して、再度設定してください。再設定後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード：(%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

ESMAMIService

本サービスはAMIアレイコントローラおよびその配下のデバイスの構成、状態監視を行います。
本サービスに関するアラートが発生した際には、AMIアレイ関連の確認をお願い致します。
[注意] 本サービスはサービス名と表示名が異なります。サービス名「ESMAMIService」表示名「ESM△AMI△Service」(△は半角の空白1文字)

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)			その他	SNMP Trap OID	
イベントID	種類	説明	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	ページャ	備考	Enterprise ID	Specific ID
1000	正常	論理デバイス[%1]がOptimalになりました。 アドレス(コントローラ-論理デバイス) : %2-%3	論理デバイス[%1]がOptimalになりました。 アドレス(コントローラ-論理デバイス) : %2-%3	-	緑	AMI Logical Device	○	×	×	-	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
1001	警告	論理デバイス[%1]がDegradedになりました。 アドレス(コントローラ-論理デバイス) : %2-%3	論理デバイス[%1]がDegradedになりました。 アドレス(コントローラ-論理デバイス) : %2-%3	論理デバイスがDegradedになりました。状態がFailedのハードディスクを交換して、Rebuildを行ってください。スタンバイディスクを設定している場合は、自動的にRebuildが行われます。	黄	AMI Logical Device	○	○	×	論理デバイスがDegradedになりました。状態がFailedのハードディスクを交換して、Rebuildを行ってください。スタンバイディスクを設定している場合は、自動的にRebuildが行われます。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
1002	異常	論理デバイス[%1]がOfflineになりました。 アドレス(コントローラ-論理デバイス) : %2-%3	論理デバイス[%1]がOfflineになりました。 アドレス(コントローラ-論理デバイス) : %2-%3	論理デバイスがOfflineになりました。論理デバイスの復旧は不可能ですので、状態がFailedのハードディスクを交換して論理デバイスの再構築を行ってください。	赤	AMI Logical Device	○	○	×	論理デバイスがOfflineになりました。論理デバイスの復旧は不可能ですので、状態がFailedのハードディスクを交換して論理デバイスの再構築を行ってください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
1003	正常	論理デバイス[%1]がConsistency Check中です。 アドレス(コントローラ-論理デバイス) : %2-%3	論理デバイス[%1]がConsistency Check中です。 アドレス(コントローラ-論理デバイス) : %2-%3	-	緑	AMI Physical Device	○	×	×	-	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
1004	正常	物理デバイス[%1]がOnlineになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %2-%3-%4 物理デバイス : %5 %6 %7	物理デバイス[%1]がOnlineになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %2-%3-%4 物理デバイス : %5 %6 %7	-	緑	AMI Physical Device	○	×	×	-	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
1005	異常	物理デバイス[%1]がFailedになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %2-%3-%4 物理デバイス : %5 %6 %7	物理デバイス[%1]がFailedになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %2-%3-%4 物理デバイス : %5 %6 %7	物理デバイスがFailedになりました。デバイスを交換してRebuildを行ってください。	赤	AMI Physical Device	○	○	×	物理デバイスがFailedになりました。デバイスを交換してRebuildを行ってください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
1006	正常	物理デバイス[%1]がRebuild中です。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %2-%3-%4 物理デバイス : %5 %6 %7	物理デバイス[%1]がRebuild中です。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %2-%3-%4 物理デバイス : %5 %6 %7	-	緑	AMI Physical Device	○	×	×	-	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
1007	正常	物理デバイスがHot Spareになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %2-%3-%4 物理デバイス : %5 %6 %7	物理デバイスがHot Spareになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %2-%3-%4 物理デバイス : %5 %6 %7	-	緑	AMI Physical Device	○	×	×	-	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
1009	警告	アレイコントローラ[%1]のバッテリーで充電異常を検出しました。 コントローラ : %1	アレイコントローラ[%1]のバッテリーで充電異常を検出しました。 コントローラ : %1	アレイコントローラのバッテリーで充電異常を検出しました。バッテリーの接続を確認してください。接続に問題がなければ、バッテリーを交換してください。	黄	AMI Controller	○	○	×	アレイコントローラのバッテリーで充電異常を検出しました。バッテリーの接続を確認してください。接続に問題がなければ、バッテリーを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
1010	異常	アレイコントローラ[%1]のバッテリーで異常を検出しました。 コントローラ : %1	アレイコントローラ[%1]のバッテリーで異常を検出しました。 コントローラ : %1	アレイコントローラのバッテリーで異常を検出しました。バッテリーの接続を確認してください。接続に問題がなければ、バッテリーを交換してください。	赤	AMI Controller	○	○	×	アレイコントローラのバッテリーで異常を検出しました。バッテリーの接続を確認してください。接続に問題がなければ、バッテリーを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4

1011	警告	物理デバイス[%1]がS.M.A.R.T.機能の診断によりエラーになりました。アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %2-%3-%4 物理デバイス : %5 %6 %7	物理デバイス[%1]がS.M.A.R.T.機能の診断によりエラーになりました。アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %2-%3-%4 物理デバイス : %5 %6 %7	物理デバイスがS.M.A.R.T.機能の診断によりエラーと認識されました。予防保守の観点からこのデバイスの継続使用は危険ですので装置を交換してください。装置の交換後、マネージャ、もしくはエージェントのコントロールパネルで装置交換リセットを行ってください。	黄	AMI Physical Device	○	○	×	物理デバイスがS.M.A.R.T.機能の診断によりエラーと認識されました。予防保守の観点からこのデバイスの継続使用は危険ですので装置を交換してください。装置の交換後、マネージャ、もしくはエージェントのコントロールパネルで装置交換リセットを行ってください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
9401	異常	ESM AMI Serviceが停止しました。一時的なシステム負荷などにより監視に失敗した可能性があるためサービスを再起動してください。再起動後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。エラーコード:(%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9402	異常	ESM AMI Serviceを停止します。Power Console Plusのアレイ情報を取得できません。Power Console PlusのSNMP Agentが正しくインストールされていない可能性があります。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9403	異常	ESM AMI Serviceを停止します。ESM AMI ServiceがサポートしていないバージョンのPower Console Plusがインストールされています。正しいバージョンのPower Console Plusを再インストールしてください。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9404	警告	物理デバイスのリセットに失敗しました。ESM AMI Serviceを再起動して、再度リセットしてください。再度リセットした後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。エラーコード : (%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9405	警告	ESM AMI Serviceの設定に失敗しました。サービスを再起動して、再度設定してください。再設定後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。エラーコード : (%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

ESMMylexService

本サービスはMylexアレイコントローラおよびその配下のデバイスの構成、状態監視を行います。
本サービスに関するアラートが発生した際には、Mylexアレイ関連の確認をお願い致します。
[注意] 本サービスはサービス名と表示名が異なります。サービス名「ESMMylexService」表示名「ESM△Mylex△Service」(△は半角の空白1文字)

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)			その他	SNMP Trap OID	
イベントID	種類	説明	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	ページャ	備考	Enterprise ID	Specific ID
1000	正常	システムドライブがONLINEになりました。 アドレス(コントローラ-システムドライブ) : %1-%2	システムドライブがONLINEになりました。 アドレス(コントローラ-システムドライブ) : %1-%2	-	緑	Mylex System Drive	○	×	×	-	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
1001	警告	システムドライブがCRITICALになりました。 アドレス(コントローラ-システムドライブ) : %1-%2	システムドライブがCRITICALになりました。 アドレス(コントローラ-システムドライブ) : %1-%2	システムドライブがCRITICALになりました。DEADのデバイスを交換して、リビルドを行ってください。スタンバイディスクを設定している場合は、自動的にリビルドが行われます。	黄	Mylex System Drive	○	○	×	システムドライブがCRITICALになりました。DEADのデバイスを交換して、リビルドを行ってください。スタンバイディスクを設定している場合は、自動的にリビルドが行われます。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
1002	異常	システムドライブがOFFLINEになりました。 アドレス(コントローラ-システムドライブ) : %1-%2	システムドライブがOFFLINEになりました。 アドレス(コントローラ-システムドライブ) : %1-%2	システムドライブがOFFLINEになりました。システムドライブの復旧は不可能ですので、DEADのデバイスを交換してシステムドライブの再構築を行ってください。	赤	Mylex System Drive	○	○	×	システムドライブがOFFLINEになりました。システムドライブの復旧は不可能ですので、DEADのデバイスを交換してシステムドライブの再構築を行ってください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
1003	異常	物理デバイスがDEADになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %1-%2-%3 物理デバイス : %4 %5 %6	物理デバイスがDEADになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %1-%2-%3 物理デバイス : %4 %5 %6	物理デバイスがDEADになりました。DEADのデバイスを交換してリビルドを行ってください。ハードディスクを交換後、必ずリセットを行ってください。	赤	Mylex Physical Device	○	○	×	物理デバイスがDEADになりました。DEADのデバイスを交換してリビルドを行ってください。ハードディスクを交換後、必ずリセットを行ってください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
1004	正常	物理デバイスがリビルド中です。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %1-%2-%3 物理デバイス : %4 %5 %6	物理デバイスがリビルド中です。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %1-%2-%3 物理デバイス : %4 %5 %6	物理デバイスがリビルド中です。	緑	Mylex Physical Device	○	×	×	物理デバイスがリビルド中です。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
1005	正常	物理デバイスがONLINEになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %1-%2-%3 物理デバイス : %4 %5 %6	物理デバイスがONLINEになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %1-%2-%3 物理デバイス : %4 %5 %6	物理デバイスがONLINEになりました。	緑	Mylex Physical Device	○	×	×	物理デバイスがONLINEになりました。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
1006	正常	物理デバイスがHOT SPAREになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %1-%2-%3 物理デバイス : %4 %5 %6	物理デバイスがHOT SPAREになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %1-%2-%3 物理デバイス : %4 %5 %6	物理デバイスがHOT SPAREになりました。	緑	Mylex Physical Device	○	×	×	物理デバイスがHOT SPAREになりました。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
1007	警告	物理デバイスでのリビルドが中止されました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %1-%2-%3 物理デバイス : %4 %5 %6	物理デバイスでのリビルドが中止されました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %1-%2-%3 物理デバイス : %4 %5 %6	物理デバイスでのリビルドが中止されました。再度リビルドを行ってください。	黄	Mylex Physical Device	○	○	×	物理デバイスでのリビルドが中止されました。再度リビルドを行ってください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
1008	警告	ハードディスク予防保守機能の診断により、ハードディスクのエラー発生回数がしきい値をオーバーしたことを検出しました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %1-%2-%3 物理デバイス : %4 %5 %6 %7 : %8 (しきい値 %9)	ハードディスク予防保守機能の診断により、ハードディスクのエラー発生回数がしきい値をオーバーしたことを検出しました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %1-%2-%3 物理デバイス : %4 %5 %6 %7 : %8 (しきい値 %9)	ハードディスクのエラー発生回数がしきい値をオーバーしました。予防保守の観点から、このハードディスクの継続使用は危険ですので、保守員にご連絡のうえ、ハードディスクを交換してください。ハードディスクを交換後、必ずリセットを行ってください。	黄	Mylex Physical Device	○	○	×	ハードディスクのエラー発生回数がしきい値をオーバーしました。予防保守の観点から、このハードディスクの継続使用は危険ですので、保守員にご連絡のうえ、ハードディスクを交換してください。ハードディスクを交換後、必ずリセットを行ってください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3

9301	異常	ESM Mylex Serviceが停止しました。一時的なシステム負荷などにより監視に失敗した可能性があるためサービスを再起動してください。再起動後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード:(%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9302	警告	ESM Mylex Serviceで一時的に監視に失敗しましたが監視を継続します。同じイベントが頻繁に登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード:(%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9303	異常	SNMPのアクセスに失敗しました。ESM Mylex Serviceを停止します。	-	-	-	-	-	-	-	SNMPの設定を確認ください。	-	-
9304	異常	GAM Serverのアレイ情報を取得できません。ESM Mylex Serviceを停止します。GAM Server、GAMドライバが正しくインストールされていない可能性があります。セットアップカードに記述の手順に沿ってGAM Server、GAMドライバのアンインストール後、GAM Server、GAMドライバを再インストールしてください。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9305	異常	ESM Mylex ServiceがサポートしていないVersionのGAM Serverがインストールされています。ESM Mylex Serviceを停止します。インストールされているGAM Serverのバージョンを確認してください。セットアップカードに記述の手順に沿ってGAM Server、GAMドライバのアンインストール後、GAM Server、GAMドライバを再インストールしてください。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9306	異常	GAM Server、ESMPRO/ServerAgentのインストール情報が不正です。GAM Server、GAMドライバ、ESMPRO/ServerAgentが正しくインストールされていない可能性があります。セットアップカードに記述の手順に沿ってGAM Server、GAMドライバ、ESMPRO/ServerAgentのアンインストール後、GAM Server、GAMドライバ、ESMPRO/ServerAgentを再インストールしてください。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9307	警告	サービスの設定に失敗しました。ESM Mylex Serviceを再起動して、再度設定してください。再設定後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード:(%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

ESMStorageService

本サービスはストレージ系デバイスの構成、状態の監視を行います。
本サービスに関するアラートが発生した際には、ストレージ系デバイスの確認をお願い致します。
[注意] 本サービスはサービス名と表示名が異なります。サービス名「ESMStorageService」表示名「ESM△Storage△Service」(△は半角の空白1文字)

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)			その他	SNMP Trap OID	
イベントID	種類	説明	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	ページャ	備考	Enterprise ID	Specific ID
1000	警告	ハードディスク予防保守機能の診断により、ハードディスクのエラー発生回数がしきい値をオーバーしたことを検出しました。 %1 %2 %3 : %4 (しきい値 %5)	ハードディスク予防保守機能の診断により、ハードディスクのエラー発生回数がしきい値をオーバーしたことを検出しました。 %1 %2 %3 : %4 (しきい値 %5)	ハードディスクのエラー発生回数がしきい値をオーバーしました。予防保守の観点から、このハードディスクの継続使用は危険ですので、保守員にご連絡のうえ、ハードディスクを交換してください。 ハードディスクを交換後、必ずリセットを行ってください。	黄	Storage HD Unit	○	○	×	ハードディスクのエラー発生回数がしきい値をオーバーしました。予防保守の観点から、このハードディスクの継続使用は危険ですので、保守員にご連絡のうえ、ハードディスクを交換してください。 ハードディスクを交換後、必ずリセットを行ってください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
1001	警告	ハードディスク予防保守機能の診断により、ハードディスクでS.M.A.R.T.エラーを検出しました。 %1 %2	ハードディスク予防保守機能の診断により、ハードディスクでS.M.A.R.T.エラーを検出しました。 %1 %2	ハードディスクのS.M.A.R.T.機能を使用した自己診断でエラーを検出しました。予防保守の観点から、このハードディスクの継続使用は危険ですので、保守員にご連絡のうえ、ハードディスクを交換してください。 ハードディスクを交換後、必ずリセットを行ってください。	黄	Storage HD Unit	○	○	×	ハードディスクのS.M.A.R.T.機能を使用した自己診断でエラーを検出しました。予防保守の観点から、このハードディスクの継続使用は危険ですので、保守員にご連絡のうえ、ハードディスクを交換してください。 ハードディスクを交換後、必ずリセットを行ってください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
9201	異常	ESM Storage Serviceが停止しました。一時的なシステム負荷などにより監視に失敗した可能性があるためサービスを再起動してください。 再起動後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9202	警告	ESM Storage Serviceで一時的に監視に失敗しましたが監視を継続します。同じイベントが頻繁に登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9204	警告	ハードディスクのリセットに失敗しました。ESM Storage Serviceを再起動して、再度リセットしてください。再度リセットした後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9205	警告	ハードディスク予防保守設定の読み込みに失敗しました。ハードディスクの予防保守を行いません。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9206	警告	ESM Storage Serviceの設定に失敗しました。サービスを再起動して、再度設定してください。再設定後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

ESMDiskArray

本サービスはESMPROディスクアレイ監視の監視対象ディスクアレイコントローラおよびその配下のデバイスの構成、状態監視を行います。
本サービスに関するアラートが発生した際には、ESMPROディスクアレイ監視の監視対象ディスクアレイ関連の確認をお願い致します。

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)			その他	SNMP Trap OID	
イベントID	種類	説明	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	ページャ	備考	Enterprise ID	Specific ID
1000	正常	論理デバイスの状態が%1になりました。 ディスクアレイ: %2 論理デバイスID: %3	論理デバイスの状態が%1になりました。 ディスクアレイ: %2 論理デバイスID: %3	-	緑	Disk Array Logical Device	○	×	×	%1には“Online”をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、Online(xxxx)”のように文字列を作成してセットします。 %2には論理デバイスが構築されているコントローラ名をセットします。 %3には論理デバイスのIDをセットします。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
1001	警告			障害が発生した物理デバイスを交換してください。	黄	Disk Array Logical Device	○	○	×	%1には“Critical”をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、Critical(xxxx)”のように文字列を作成してセットします。 %2には論理デバイスが構築されているコントローラ名をセットします。 %3には論理デバイスのIDをセットします。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
1002	異常			障害が発生した物理デバイスを交換し、論理デバイスを復旧してください。	赤	Disk Array Logical Device	○	○	×	%1には“Offline”をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、Offline(xxxx)”のように文字列を作成してセットします。 %2には論理デバイスが構築されているコントローラ名をセットします。 %3には論理デバイスのIDをセットします。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
1003	正常			-	緑	Disk Array Logical Device	○	×	×	%1には“Consistency Check”をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、Consistency Check(xxxx)”のように文字列を作成してセットします。 %2には論理デバイスが構築されているコントローラ名をセットします。 %3には論理デバイスのIDをセットします。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
1004	異常	論理デバイスの状態がOfflineになった可能性があります。 ディスクアレイ: %1 論理デバイスID: %2	論理デバイスの状態がOfflineになった可能性があります。 ディスクアレイ: %1 論理デバイスID: %2	ディスクアレイ管理ユーティリティ、イベントログ、ハードウェアを確認し、障害の発生有無を調査してください。障害が発生している場合、構成する物理デバイスを交換し、論理デバイスを復旧してください。	赤	Disk Array Logical Device	○	○	×	%1には論理デバイスが構築されているコントローラ名をセットします。 %2には論理デバイスのIDをセットします。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
1010	正常	物理デバイスの状態が%1になりました。 ディスクアレイ: %2 ディスクID: %3 モデル: %4	物理デバイスの状態が%1になりました。 ディスクアレイ: %2 ディスクID: %3 モデル: %4	-	緑	Disk Array Physical Device	○	×	×	%1には“Online”をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、“Online(xxxx)”のように文字列を作成してセットします。 %2には物理デバイスが接続されているコントローラ名をセットします。 %3には物理デバイスのIDをセットします。 %4には物理デバイスのモデルをセットします。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

1011	異常			物理デバイスを交換してください。	赤	Disk Array Physical Device	○	○	×	%1には“Dead”をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、 “Dead(xxxx)”のように文字列を作成して セットします。 %2には物理デバイスが接続されているコ ントローラ名をセットします。 %3には物理デバイスのIDをセットします。 %4には物理デバイスのモデルをセットしま す。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
1012	正常			–	緑	Disk Array Physical Device	○	×	×	%1には“Rebuild”をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、 “Rebuild(xxxx)”のように文字列を作成し てセットします。 %2には物理デバイスが接続されているコ ントローラ名をセットします。 %3には物理デバイスのIDをセットします。 %4には物理デバイスのモデルをセットしま す。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
1013	正常			–	緑	Disk Array Physical Device	○	×	×	%1には“Hot Spare”、またはベンダによっ て表現が異なる場合“Hot Spare(XXXX)” のように文字列を作成してセットする %2には物理デバイスが接続されているコ ントローラ名をセットします。 %3には物理デバイスのIDをセットします。 %4には物理デバイスのモデルをセットしま す。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
1014	正常			–	緑	Disk Array Physical Device	○	×	×	%1には“Ready”をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、 “Ready(xxxx)”のように文字列を作成して セットします。 %2には物理デバイスが接続されているコ ントローラ名をセットします。 %3には物理デバイスのIDをセットします。 %4には物理デバイスのモデルをセットしま す。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
1015	異常	物理デバイスの状態がDeadになっ た可能性があります。 ディスクアレイ: %1 ディスクID: %2 モデル: %3	物理デバイスの状態がDeadになっ た可能性があります。 ディスクアレイ: %1 ディスクID: %2 モデル: %3	ディスクアレイ管理ユーティリティ、 イベントログ、ハードウェアを確認 し、障害の発生有無を調査してくだ さい。障害が発生している場合、物 理デバイスを交換してください。	赤	Disk Array Physical Device	○	○	×	%1には物理デバイスが接続されているコ ントローラ名をセットします。 %2には物理デバイスのIDをセットします。 %3には物理デバイスのモデルをセットしま す。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
1020	警告	S.M.A.R.T.機能により物理デバイス が警告と判定されました。 ディスクアレイ: %1 ディスクID: %2 モデル: %3 リセット: %4	S.M.A.R.T.機能により物理デバイス が警告と判定されました。 ディスクアレイ: %1 ディスクID: %2 モデル: %3 リセット: %4	この物理デバイスの継続使用は危 険ですので装置を交換してくださ い。 リセットが必要な場合は、交換後に マネージャまたはエージェントの管 理コンソールからリセットしてくださ い。	黄	Disk Array Physical Device	○	○	×	%1には物理デバイスが接続されているコ ントローラ名をセットします。 %2には物理デバイスのIDをセットします。 %3には物理デバイスのモデルをセットしま す。 %4にはリセットが必要かどうかをセットしま す。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
1030	正常	%1	%1	–	緑	Disk Array Option	○	×	×	オプション機能で使用 %1には任意の文字列が入ります。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
1031	警告	%1	%1	–	黄	Disk Array Option	○	×	×	オプション機能で使用 %1には任意の文字列が入ります。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
1032	異常	%1	%1	–	赤	Disk Array Option	○	×	×	オプション機能で使用 %1には任意の文字列が入ります。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4

9401	異常	ESMDiskArrayサービスが停止しました。一時的なシステム負荷などにより監視に失敗した可能性があるためサービスを開始してください。再度同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取し、保守員にご連絡ください。 %1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9402	警告	ESMDiskArrayサービスの機能が一部使用できません。サービスを再起動してください。再度同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取し、保守員にご連絡ください。 %1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9403	正常	インストール直後の状態から監視を行います。再度同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取し、保守員にご連絡ください。 %1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

ESMCommonService

本サービスは、複数の監視サービスで構成されています。
SNMP Trap OID の Enterprise ID が .1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3でないイベントについては、
イベントビューア/説明欄の %1 等の数値とアラートビューア/詳細欄の数値は対応関係にありません。
アラートビューア/詳細欄の数値は、Trap の VARIABLES の順序に対応しています。

ESRAS系障害監視
OS/ファームウェア/本体ハードウェア/拡張ボード等と連携することにより温度/ファン/電圧/電源などのサーバ筐体の各種情報を監視し、迅速な障害情報の検出と通報を行います。
また、障害検出時のエラーログ採取機能や障害の度合いに応じたサーバの自動シャットダウンなどもサポートしています。
通報時のイベントログのソース名は、“ESMCommonService”で登録されます。

CPU負荷監視
定期的にシステムのパフォーマンス情報を取得し、CPU負荷率に関する通報を行います。
通報時のイベントログのソース名は、“ESMCpuPerf”で登録されます。

ローカルポーリング
データビューアで未サポートの任意の項目の監視を行います。
設定された情報に基づいて、しきい値を設定/サーバ状態色の反映/アラートの発生などができますが、設定には専門的な知識と監視対象項目のMIB の情報が必要となります。
通報時のイベントログのソース名は、“ESMLocalPolling”で登録されます。

イベントソース [ESMCommonService]

イベントビューア			アラートビューア			通報先(デフォルト)			その他	SNMP Trap OID		
イベントID	種類	説明	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	ページャ	備考	Enterprise ID	Specific ID
100	異常	システムの温度が異常に高くなっています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システムの温度が異常に高くなっています。 場所: %2 温度: %3%6	この温度での運用は危険なのでシャットダウンします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認し、障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Temperature	○	○	×	この温度での運用は危険なのでシャットダウンします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	3
101	警告	システムの温度が高くなっています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システムの温度が高くなっています。 場所: %2 温度: %3%6	これ以上温度が上がると運用に支障をきたします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認してください。	黄	Temperature	○	○	×	これ以上温度が上がると運用に支障をきたします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	1
102	異常	システムの温度が異常に低くなっています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システムの温度が異常に低くなっています。 場所: %2 温度: %3%6	この温度での運用は危険なのでシャットダウンします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認し、障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Temperature	○	○	×	この温度での運用は危険なのでシャットダウンします。吸排気口が塞がっていないか、および、空調の動作を早急に確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	8
103	警告	システムの温度が低くなっています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システムの温度が低くなっています。 場所: %2 温度: %3%6	これ以上温度が下がると運用に支障をきたします。空調の動作を確認してください。	黄	Temperature	○	×	×	これ以上温度が下がると運用に支障をきたします。空調の動作を確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	6
104	正常	温度が高温警告から正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	温度が高温警告から正常に回復しました。 場所: %2 温度: %3%6		緑	Temperature	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	2
105	正常	温度が低温警告から正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	温度が低温警告から正常に回復しました。 場所: %2 温度: %3%6		緑	Temperature	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	5

106	警告	温度が高温異常から警告に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	温度が高温異常から警告に回復しました。 場所: %2 温度: %3%6		黄	Temperature	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	4
107	警告	温度が低温異常から警告に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	温度が低温異常から警告に回復しました。 場所: %2 温度: %3%6		黄	Temperature	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	7
108	異常	温度センサの故障を検出しました。 日時: %1 位置: %3	温度センサの故障を検出しました。 場所: %2	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Temperature	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	27
112	異常	%5が回復不可能な下限値を下回っています。 復旧の見込みはありません。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	システムの温度が回復不可能な下限値を下回っています。復旧の見込みはありません。 場所: %2 温度: %3%6	この温度での運用は危険なのでシャットダウンします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認し、障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Temperature	○	○	×	この温度での運用はできません。システムがダウンする恐れがあります。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	35
113	異常	%5が回復不可能な状態から復旧しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	システムの温度が回復不可能な状態から復旧しました。 場所: %2 温度: %3%6		赤	Temperature	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	34
114	異常	%5が回復不可能な上限値を越えています。 復旧の見込みはありません。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	システムの温度が回復不可能な上限値を越えています。復旧の見込みはありません。 場所: %2 温度: %3%6	この温度での運用は危険なのでシャットダウンします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認し、障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Temperature	○	○	×	この温度での運用はできません。システムがダウンする恐れがあります。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	32
115	異常	%5が回復不可能な状態から復旧しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	システムの温度が回復不可能な状態から復旧しました。 場所: %2 温度: %3%6		赤	Temperature	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	33
200	異常	ファンユニットの異常を検出しました。 位置: %3 ユニット番号: %2 日時: %1	%2ファンの異常を検出しました。システムは異常な状態です。	この状態での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Fan	○	○	×	装置の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	23

201	警告	ファンユニットの異常を検出しました。 位置: %3 ユニット番号: %2 日時: %1	%2ファンの異常を検出しました。システムは警告状態です。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Fan	○	× (i-PX7300では通報対象)	×	装置の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	17
202	正常	ファンユニットの異常が回復しました。 位置: %3 ユニット番号: %2 日時: %1	%2ファンの異常が回復しました。		緑	Fan	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	18
203	警告	ファンユニットが取り外されました。 位置: %3 ユニット番号: %2 日時: %1	%2ファンが取り外されました。		黄	Fan	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	25
204	正常	ファンユニットが接続されました。 位置: %3 ユニット番号: %2 日時: %1	%2ファンが接続されました。		緑	Fan	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	24
205	正常	%5の異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%2ファンの異常が回復しました。		緑	Fan	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	50
206	警告	%5が警告レベルの下限値を下回りました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	%2ファンの回転数が警告レベルの下限値を下回りました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Fan	○	○	×	このまま動作し続ければ、筐体内温度が高温になり運用に支障をきたす恐れがあります。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	56
207	正常	%5が警告レベルから正常レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	%2ファンの回転数が警告レベルから正常レベルに回復しました。		緑	Fan	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	55
208	異常	%5が異常レベルの下限値を下回りました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	%2ファンの回転数が異常レベルの下限値を下回りました。	この状態での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Fan	○	○	×	このまま動作し続ければ、筐体内温度が高温になり危険なのでシャットダウンします。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	58
209	警告	%5が異常レベルから警告レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	%2ファンの回転数が異常レベルから警告レベルに回復しました。		黄	Fan	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	57

210	異常	%5が回復不可能な下限値を下回っています。 復旧の見込みはありません。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	%2ファンの回転数が回復不可能な下限値を下回っています。復旧の見込みはありません。	この状態での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Fan	○	○	×	ファンが壊れた恐れがあります。ファンの状態を確認して交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	62
211	異常	%5が回復不可能な状態から復旧しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	%2ファンの回転数が回復不可能な状態から復旧しました。		赤	Fan	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	61
212	警告	%5が警告レベルの上限値を越えました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	%2ファンの回転数が警告レベルの上限値を越えました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Fan	○	×	×	このまま動作し続ければ、ファンが壊れてしまう恐れがあります。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	51
213	正常	%5が警告レベルから正常レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	%2ファンの回転数が警告レベルから正常レベルに回復しました。		緑	Fan	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	52
214	異常	%5が異常レベルの上限値を越えました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	%2ファンの回転数が異常レベルの上限値を越えました。	この状態での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Fan	○	○	×	このまま動作し続ければ、ファンが壊れてしまいます。シャットダウンします。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	53
215	警告	%5が異常レベルから警告レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	%2ファンの回転数が異常レベルから警告レベルに回復しました。		黄	Fan	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	54
216	異常	%5が回復不可能な上限値を越えています。 復旧の見込みはありません。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	%2ファンの回転数が回復不可能な上限値を越えています。復旧の見込みはありません。	この状態での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Fan	○	○	×	このまま動作し続ければ、ファンが壊れてしまいます。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	59

217	異常	%5が回復不可能な状態から復旧しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	%2ファンの回転数が回復不可能な状態から復旧しました。		赤	Fan	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	60
300	異常	電源ユニットが異常です。 ユニット番号: %2 日時: %1	電源ユニット%1 が異常です。	この状態での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	RPS	○	○	×	装置の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	7
301	警告	電源ユニットは警告状態です。 ユニット番号: %2 日時: %1	電源ユニット%1 は警告状態です。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	○	×	装置の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	5
302	正常	電源ユニットは正常に回復しました。 ユニット番号: %2 日時: %1	電源ユニット%1 は正常に回復しました。		緑	RPS	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	6
303	警告	電源ユニットが取り外されました。 ユニット番号: %2 日時: %1	電源ユニット%1 が取り外されました。		黄	RPS	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	9
304	正常	電源ユニットが接続されました。 ユニット番号: %2 日時: %1	電源ユニット%1 は接続されました。		緑	RPS	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	8
306	警告	電源モジュールへのAC供給が断たれました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源モジュール%1 へのAC供給が断たれました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	×	×	電源が外れていないか確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	10
309	異常	電源の異常が検出されたため電源供給が停止されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源の異常が検出されたため電源供給が停止されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	RPS	○	○	×	電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
310	異常	サイドカバーがオープンされたため強制電源断が実行されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	サイドカバーがオープンされたため強制電源断が実行されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	RPS	○	○	×	サイドカバーが閉じられていることを確認してください。カバーに問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
311	警告	電源へのAC供給が断たれました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源へのAC供給が断たれました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	×	×	電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
313	警告	電源の異常が検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源の異常が検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	○	×	電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1

314	警告	電源モジュールが異常です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源モジュール%1 が異常です。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	○	×	電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	14
315	警告	電源モジュールが警告状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源モジュール%1 が警告状態です。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	○	×	電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	13
400	異常	拡張筐体メジャーアラームを検出しました。 日時: %1	拡張筐体メジャーアラームを検出しました。	この状態での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Expansion Chassis	○	○	×	装置の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.23.3	2
401	警告	拡張筐体冗長アラームを検出しました。 日時: %1	拡張筐体冗長アラームを検出しました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Expansion Chassis	○	×	×	装置の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.23.3	1
402	正常	拡張筐体は正常に回復しました。 日時: %1	拡張筐体は正常に回復しました。		緑	Expansion Chassis	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.23.3	3
500	異常	%2 電圧上限異常です。 現在の電圧値: %3 しきい値: %4 日時: %1	%2 電圧上限異常です。 現在の電圧値: %3 しきい値: %4 日時: %1	シャットダウンを開始します。	赤	Voltage	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
501	異常	%2 電圧下限異常です。 現在の電圧値: %3 しきい値: %4 日時: %1	%2 電圧下限異常です。 現在の電圧値: %3 しきい値: %4 日時: %1	シャットダウンを開始します。	赤	Voltage	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
502	警告	%2 電圧上限警告です。 現在の電圧値: %3 しきい値: %4 日時: %1	電圧上限警告です。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Voltage	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	9
503	警告	%2 電圧下限警告です。 現在の電圧値: %3 しきい値: %4 日時: %1	電圧下限警告です。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Voltage	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	14
504	異常	電圧センサの故障を検出しました。 日時: %1 位置: %3	電圧センサの故障を検出しました。 場所: %2	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	28
506	正常	%5の異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電圧の異常が回復しました。		緑	Voltage	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	37

507	警告	%5が警告レベルの下限値を下回っています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧が警告レベルの下限値を下回っています。 定格電圧 : %2 mV 電圧 : %3 mV	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Voltage	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	43
508	正常	%5が警告レベルから正常レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧が警告レベルから正常レベルに回復しました。 定格電圧 : %2 mV 電圧 : %3 mV		緑	Voltage	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	42
509	異常	%5が異常レベルの下限値を下回っています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧が異常レベルの下限値を下回っています。 定格電圧 : %2 mV 電圧 : %3 mV	この電圧での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	45
510	警告	%5が異常レベルから警告レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧が異常レベルから警告レベルに回復しました。 定格電圧 : %2 mV 電圧 : %3 mV		黄	Voltage	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	44
511	異常	%5が回復不可能な下限値を下回っています。 復旧の見込みはありません。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧が回復不可能な下限値を下回っています。復旧の見込みは ありません。 定格電圧 : %2 mV 電圧 : %3 mV	この電圧での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	49
512	異常	%5が回復不可能な状態から復旧しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧が回復不可能な状態から復旧しました。 定格電圧 : %2 mV 電圧 : %3 mV		赤	Voltage	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	48
513	警告	%5が警告レベルの上限値を越えています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧が警告レベルの上限値を越えています。 定格電圧 : %2 mV 電圧 : %3 mV	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Voltage	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	38

514	正常	%5が警告レベルから正常レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧が警告レベルから正常レベルに回復しました。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV		緑	Voltage	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	39
515	異常	%5が異常レベルの上限値を越えています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧が異常レベルの上限値を越えています。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV	この電圧での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	40
516	警告	%5が異常レベルから警告レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧が異常レベルから警告レベルに回復しました。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV		黄	Voltage	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	41
517	異常	%5が回復不可能な上限値を越えています。 復旧の見込みはありません。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧が回復不可能な上限値を越えています。復旧の見込みはありません。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV	この電圧での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	46
518	異常	%5が回復不可能な状態から復旧しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧が回復不可能な状態から復旧しました。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV		赤	Voltage	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	47
600	異常	DC電圧異常を検出しました。 位置 %1 +5Vの電圧: %2 -5Vの電圧: %3 +12Vの電圧: %4 -12Vの電圧: %5 +3.3Vの電圧: %6	サーバマネージメントボードの電圧上限異常です。	この電圧での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.15.3	4
601	警告	サーバマネージメントボードのDC電圧異常を検出しました。 位置 %1 +5Vsの電圧: %2 +5Vアダプタの電圧: %3 +3V電池の電圧: %4	サーバマネージメントボードの電圧上限警告です。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Voltage	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.15.3	2
602	警告	サーバマネージメントボードが異常です。	サーバマネージメントボードが異常です。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	SMB	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.15.3	10
701	警告	CPUは縮退状態です。	CPUは縮退状態です。一部のCPUが停止しています。	一部のCPUは縮退状態です。保守員に連絡してCPUを交換して下さい。	黄	CPU	○	○	×	CPUの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、CPUを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.21.3	2

702	警告	メモリは縮退状態です。	メモリは縮退状態です。一部のメモリは使用されません。	一部のメモリは縮退状態です。保守員に連絡してメモリを交換して下さい。	黄	Memory	○	○	×	メモリの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、メモリを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.21.3	1
703	警告	CPUは縮退状態です。 CPU番号: %1	物理CPU%1 は縮退状態です。	一部のCPUが停止しています。保守員に連絡してCPUを交換して下さい。	黄	CPU	○	○	×	CPUの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、CPUを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.21.3	3
704	正常	%5は縮退状態から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源は縮退状態から回復しました。		緑	RPS	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	12
705	警告	%5は縮退状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源は縮退状態です。	現在システムは予備電源で動作しています。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	○	×	電源の障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、電源を交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	11
707	正常	%5は縮退状態から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5は縮退状態から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	緑	Fan	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
708	警告	%5は縮退状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5は縮退状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Fan	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
710	警告	メモリは縮退状態です。 日時: %1 Memory ID: %2	メモリは縮退状態です。 バンクID : %1 メモリID : %2	一部のメモリは縮退状態です。保守員に連絡してメモリを交換して下さい。	黄	Memory	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.4.3	4
800	異常	システムエラー情報 発生時間: %1 ダンプスイッチ: %2 メッセージ: %3	システムエラー情報	システムエラーによりシステムがダウンしました。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	System Error	○	○	×	システムエラーによりシステムがダウンしました。 予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.14.3	1
802	警告	メモリのECC1bitエラーが多発しています。 最新のECC1bitエラーログ エラーアドレス: %1 発生時刻: %2 シンドローム: %3 メモリグループ: %4 SIMM特定情報: %5	メモリのECC1bitエラーが発生しました。	保守員に連絡してメモリを交換して下さい。	黄	Memory	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.4.3	1
911	警告	マネージャからシャットダウン／リブート要求がありました。	マネージャからシャットダウン／リブート要求がありました。		黄	Server Recovery	×	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.15.3	1
1000	警告	%2 が開かれました。 日時: %1	フロントカバーが開かれました。	セキュリティ上、問題が無いかどうかを確認してください。	黄	Security	×	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.9.3	1
1001	正常	%2 は閉じられました。 日時: %1	フロントカバーは閉じられました。		緑	Security	×	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.9.3	2
1002	警告	%3 が開かれました。 日時: %1	カバー(%2) が開かれました。	セキュリティ上、問題が無いかどうかを確認してください。	黄	Security	×	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.9.3	3

1003	正常	%3 は閉じられました。 日時: %1	カバー(%2) は閉じられました。		緑	Security	×	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.9.3	4
1100	異常	ECC複数ビットエラーが発生しました。 日時: %1 コード: %2	メモリのECC複数ビットエラーが発生しました。	保守員に連絡してメモリを交換して下さい。	赤	Memory	○	○	×	メモリの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、メモリを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.4.3	2
1101	異常	EISAバスタイムアウトが発生しました。 日時: %1 Master ID: %2	EISAバスタイムアウトが発生しました。 スロット番号: %1	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.8.3	1
1102	異常	EISA I/Oチャンネルチェックエラーが発生しました。 日時: %1 Master ID: %2	EISA I/Oチャンネルチェックエラーが発生しました。 スロット番号: %1	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.8.3	2
1103	異常	PCIバスでパリティエラーが発生しました。 日時: %1 PCI Bus ID: %2	PCIバスでパリティエラーが発生しました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.8.3	3
1104	異常	PCIバス上でシステムエラーが発生しました。 日時: %1 PCI Bus ID: %2	PCIバスでシステムエラーが発生しました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.8.3	4
1105	異常	CPU内部エラーが発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2	CPU%1 で内部エラーが発生しました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	CPU	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	9
1106	異常	フェイルセーフタイマーのタイムアウトが発生しました。(ウォッチドッグタイマ) 日時: %1	フェイルセーフタイマーのタイムアウトが発生しました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Server Recovery	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.15.3	12
1107	異常	システムバス上でシステムエラーが発生しました。 日時: %1 Bus ID: %2	システムバス上でシステムエラーが発生しました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	CPU	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	11
1108	異常	CPU熱暴走が発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2	CPU%1 で熱暴走が発生しました。	この状態での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	CPU	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	10
1200	異常	HDD温度が異常です。 日時: %1	HDD温度が異常です。	この状態での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Storage HD Unit	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	26

1300	警告	ソフトウェアNMIが発生しました。 日時: %1	ソフトウェアNMIが発生しました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	OS	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.16.3	17
1301	警告	メモリサイズが調整されました。 日時: %1 Bank ID: %2 Bank Original Size: %3 Bank Current Size: %4	メモリサイズが調整されました。		黄	Memory	×	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.4.3	3
1302	警告	システム初期化のPOST段階でエラーが発見されました。 日時: %1 Error Code: %2	システム初期化のPOST段階でエラーが発見されました。 エラーコード: %1	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.15.3	14
1303	警告	HWEventLogのエラーロギングが無効にされました。 日時: %1 Error Type: %2	HWEventLogのエラーロギングが無効にされました。 発生時刻: %1 エラータイプ: %2	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	System Error	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.14.3	3
1304	警告	ウォッチドッグタイマによるリセットイベント発生されました。(%3) 日時: %1 Timeout Value: %2	ウォッチドッグタイマによるリセットイベント発生されました。 タイムアウト値: %2	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.15.3	13
1305	警告	コンフィグレーションユーティリティを使ってシステムの構成が変更されました。 日時: %1	コンフィグレーションユーティリティを使ってシステムの構成が変更されました。		黄	Server Recovery	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.15.3	15
1306	警告	キャッシュが縮退しました。 日時: %1 DIMM ID: %2 Site Original Size: %3 Site Current Size: %4	キャッシュが縮退しました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	CPU	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	13
1307	警告	レベル3のキャッシュのECC1bitエラーが発生しました。 日時: %1 DIMM ID: %2	レベル3のキャッシュのECC1bitエラーが発生しました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	CPU	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	14
1308	異常	レベル3のキャッシュのECC複数ビットエラーが発生しました。 日時: %1 DIMM ID: %2	レベル3のキャッシュのECC複数ビットエラーが発生しました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	CPU	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	15
1309	警告	システムバスのECC1bitエラーが発生しました。 日時: %1 SYSTEM BUS ID: %2	システムバスのECC1bitエラーが発生しました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	CPU	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	12
1310	警告	POSTストールが発生しました。 日時: %1 Post Code: %2	POSTストールが発生しました。 POSTコード: %1	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.15.3	23

1315	異常	プロセッサが無効になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	プロセッサが無効になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	CPU	×	×	×	CPUの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、CPUを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1317	正常	System Event Logがクリアされました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	—	—	Server Recovery	×	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1318	警告	全てのSystem Event Logへのロギングが無効にされました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	全てのSystem Event Logへのロギングが無効にされました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1321	異常	システムバスのECC2bitエラーを検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	システムバスのECC2bitエラーを検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1322	異常	NMIが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	NMIが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	CPU	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1323	情報	システム監視を開始しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	システム監視を開始しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Server Recovery	×	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1400	異常	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました %2 %3 %4 %5	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました %2 %3 %4 %5		赤	Server Recovery	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1401	警告	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました %2 %3 %4 %5	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました %2 %3 %4 %5		黄	Server Recovery	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1402	正常	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました %2 %3 %4 %5	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました %2 %3 %4 %5		緑	Server Recovery	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1

1403	異常	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 電源ユニットが異常です。 ユニット番号: %2 日時: %1	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 電源ユニットが異常です。 ユニット番号: %2 日時: %1		赤	RPS	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1404	異常	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 %2 が開かれました。 日時: %1	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 %2 が開かれました。 日時: %1		赤	Security	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1405	異常	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 HDD温度が異常です。 日時: %1	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 HDD温度が異常です。 日時: %1		赤	Storage HD Unit	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1406	異常	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 CPU熱暴走が発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 CPU熱暴走が発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2		赤	CPU	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1407	異常	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 %2 %3 %4 %5	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 %2 %3 %4 %5	—	赤	Server Recovery	×	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1408	警告	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 %2 %3 %4 %5	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 %2 %3 %4 %5	—	黄	Server Recovery	×	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1409	情報	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 %2 %3 %4 %5	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 %2 %3 %4 %5	—	緑	Server Recovery	×	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1410	エラー	%1 日時: %2 %3	%1 日時: %2 %3	—	赤	Server Recovery	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1411	警告	%1 日時: %2 %3	%1 日時: %2 %3	—	黄	Server Recovery	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1412	情報	%1 日時: %2 %3	%1 日時: %2 %3	—	緑	Server Recovery	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1500	正常	電源ボタンが押されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	—	—	Security	×	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1

1501	正常	スリープボタンが押されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	—	—	Security	×	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1502	正常	リセットボタンが押されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	—	—	Security	×	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1600	正常	スロットまたはコネクタで不正な状態が検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	スロットまたはコネクタで不正な状態が検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ハードウェア構成が変更されました。データビューアを開いている場合は、ツリーの再構築を実行してください。	緑	Security	○	×	×	ハードウェア構成が変更されました。データビューアを開いている場合は、ツリーの再構築を実行してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1602	正常	スロットまたはコネクタに新しいデバイスが接続されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	スロットまたはコネクタに新しいデバイスが接続されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ハードウェア構成が変更されました。データビューアを開いている場合は、ツリーの再構築を実行してください。	緑	Security	○	×	×	ハードウェア構成が変更されました。データビューアを開いている場合は、ツリーの再構築を実行してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1605	正常	スロットまたはコネクタの電源がOFFされたか、デバイスが取り外されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	スロットまたはコネクタの電源がOFFされたか、デバイスが取り外されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ハードウェア構成が変更されました。データビューアを開いている場合は、ツリーの再構築を実行してください。	緑	Security	○	×	×	ハードウェア構成が変更されました。データビューアを開いている場合は、ツリーの再構築を実行してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1700	正常	システムは運用状態になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	—	—	Server Recovery	×	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1705	正常	システムはソフトウェアのOFF状態になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	—	—	Server Recovery	×	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1707	正常	システムはハードウェアのOFF状態になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	—	—	Server Recovery	×	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1709	正常	システムはスリープ状態になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	—	—	Server Recovery	×	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1

1800	警告	ウォッチドッグタイマのタイムアウトが発生しました。(％5) センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ウォッチドッグタイマのタイムアウトが発生しました。(％5) センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	×	×	システムの障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1802	警告	ウォッチドッグタイマのタイムアウトにより電源断が発生しました。(％5) センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ウォッチドッグタイマのタイムアウトにより電源断が発生しました。(％5) センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %5	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	×	×	システムの障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1803	警告	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによるパワーサイクルが発生しました。(％5) センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによるパワーサイクルが発生しました。(％5) センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	×	×	システムの障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1808	警告	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによる割り込みが発生しました。(％5) センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによる割り込みが発生しました。(％5) センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	×	×	システムの障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1900	異常	%5 センサの異常を検出しました。センサからの応答がありません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5 センサの異常を検出しました。センサからの応答がありません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1901	異常	%5 センサの異常を検出しました。センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5 センサの異常を検出しました。センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1902	異常	%5 センサの異常を検出しました。センサへのアクセス経路においてタイムアウトが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5 センサの異常を検出しました。センサへのアクセス経路においてタイムアウトが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2000	情報	メモリダンプ(デバッグ情報)を採取する設定になっていません。 メモリダンプ(デバッグ情報)を採取する設定を推奨します。	メモリダンプ(デバッグ情報)を採取する設定になっていません。 メモリダンプ(デバッグ情報)を採取する設定を推奨します。	メモリダンプの設定を確認して下さい。	緑	OS	○	×	×	メモリダンプ(デバッグ情報)を採取する設定になっていません。 メモリダンプ(デバッグ情報)を採取する設定を推奨します。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2001	警告	メモリダンプが正常に採取できない可能性があります。 %1 ダンプ採取設定 ダンプ種別: %2 書き込み設定: %3 ダンプファイル名: %4 仮想メモリの初期サイズ: %5 実装メモリサイズ: %6	メモリダンプが正常に採取できない可能性があります。 %1 ダンプ採取設定 ダンプ種別: %2 書き込み設定: %3 ダンプファイル名: %4 仮想メモリの初期サイズ: %5 実装メモリサイズ: %6	メモリダンプの設定を確認して下さい。	黄	OS	○	×	×	メモリダンプが正常に採取できない可能性があります。 メモリダンプの設定を確認して下さい。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1

2100	情報	%3 の実装状態が変更されました。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	%3 の実装状態が変更されました。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	—	緑	FT Server	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2101	情報	%3 の電源状態が変更されました。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	%3 の電源状態が変更されました。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	—	緑	FT Server	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2102	情報	%3 がオンライン状態となりました。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	%3 がオンライン状態となりました。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	—	緑	FT Server	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2103	情報	%3 がリセットされました。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	%3 がリセットされました。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	—	緑	FT Server	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2104	異常	%3 が縮退しました。 CPUモジュールとPCIモジュールの ブートペアが変更されました。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	%3 が縮退しました。 CPUモジュールとPCIモジュールの ブートペアが変更されました。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して 保守員に連絡してください。	赤	FT Server	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2105	警告	%3 の BMC(Baseboard Management Controller)が切り離されました。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	%3 の BMC(Baseboard Management Controller)が切り離されました。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	—	緑	FT Server	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2106	警告	S/Wによる %3 の電源制御に失敗し ました。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	S/Wによる %3 の電源制御に失敗し ました。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して 保守員に連絡してください。	赤	FT Server	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2107	情報	%3 の BMC間通信用のI2C Busで異 常を検出しました。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	%3 の BMC間通信用のI2C Busで異 常を検出しました。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	—	緑	FT Server	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2108	情報	%3 の BMC間の同期が取れていま せん。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	%3 の BMC間の同期が取れていま せん。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	—	緑	FT Server	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2109	情報	Secondary BMC (%3) が行うPrimary BMCの動作チェックでエラーを検出 しました。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	Secondary BMC (%3) が行うPrimary BMCの動作チェックでエラーを検出 しました。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	—	緑	FT Server	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2110	情報	%3 のBMCのFailoverが発生しまし た。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	%3 のBMCのFailoverが発生しまし た。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	—	緑	FT Server	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1

2111	警告	%3でAC瞬断が発生しました。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	%3でAC瞬断が発生しました。 日時: %1 センサ番号: %2 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	黄	FT Server	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2300	異常	メモリの修正不可能なエラーが発生しました。 日時: %1 シンドローム: %2 メモリグループ: %3 メモリ番号: %4	メモリの修正不可能なエラーが発生しました。 日時: %1 シンドローム: %2 メモリグループ: %3 メモリ番号: %4	保守員に連絡してメモリを交換して下さい。	赤	Memory	○	○	×	メモリの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、メモリを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2301	異常	SMSからのシャットダウン要求がありました。 日時: %1	SMSからのシャットダウン要求がありました。 日時: %1	—	赤	Server Recovery	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2302	異常	SMSからのリポート要求がありました。 日時: %1	SMSからのリポート要求がありました。 日時: %1	—	赤	Server Recovery	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2303	警告	スロットまたはコネクタで不正な状態が検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	スロットまたはコネクタで不正な状態が検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ハードウェア構成が変更されました。データビューアを開いている場合は、ツリーの再構築を実行してください。	黄	Security	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2304	警告	メモリの修正可能なエラーが多発しています。 最新のECC1bitエラーログ エラーアドレス: %1 発生時刻: %2 シンドローム: %3 メモリグループ: %4 メモリ番号: %5 ¥n	メモリの修正可能なエラーが多発しています。 最新のECC1bitエラーログ エラーアドレス: %1 発生時刻: %2 シンドローム: %3 メモリグループ: %4 メモリ番号: %5 ¥n	保守員に連絡してメモリを交換して下さい。	黄	Memory	○	○	×	メモリの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、メモリを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2305	警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	黄	Voltage	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2306	情報	%5の警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Voltage	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2307	異常	メモリの修正不可能なエラーが発生しました。 日時: %1 シンドローム: %2 Row番号: %5 メモリグループ: %3 メモリ番号: %4	メモリの修正不可能なエラーが発生しました。 日時: %1 シンドローム: %2 Row番号: %5 メモリグループ: %3 メモリ番号: %4	保守員に連絡してメモリを交換して下さい。	赤	Memory	○	○	×	メモリの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、メモリを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2308	情報	Notify Switchが押されました。%2 日時: %1	Notify Switchが押されました。%2 日時: %1	—	緑	Notify Switch	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2309	情報	Notify Switch が解除されました。%2 日時: %1	Notify Switch が解除されました。%2 日時: %1	—	緑	Notify Switch	×	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2310	情報	デバイスが取り外されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	デバイスが取り外されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Security	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2311	警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	黄	Temperature	○	○	×	これ以上温度が上がると運用に支障をきたします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2312	情報	%5の警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Temperature	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2313	警告	メモリ障害によりDIMMの一部が切り離されました。 メモリ番号: %2 日時: %1	メモリ障害によりDIMMの一部が切り離されました。 メモリ番号: %2 日時: %1	保守員に連絡してメモリを交換して下さい。	黄	Memory	○	○	×	メモリの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、メモリを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2314	異常	%5が回復不可能になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5が回復不可能になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	赤	Voltage	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2315	警告	%5のすべてのファンが故障または未実装です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5のすべてのファンが故障または未実装です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	黄	Fan	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2316	警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	黄	Fan	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2317	情報	%5の警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	緑	Fan	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2318	異常	%5が異常レベルのしきい値を超えました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	%5が異常レベルのしきい値を超えました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	赤	Voltage	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2319	警告	%5が異常レベルから警告レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	%5が異常レベルから警告レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Voltage	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3

2320	警告	%5が警告レベルの下限値を下回りました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	%5が警告レベルの下限値を下回りました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Fan	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2321	情報	%5が警告レベルから正常レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	%5が警告レベルから正常レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Fan	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2322	警告	%5の冗長性が低下しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の冗長性が低下しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	黄	RPS	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2323	警告	%5の冗長性が失われました(システム運用可能な電力は供給されています)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の冗長性が失われました(システム運用可能な電力は供給されています)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	黄	RPS	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2324	情報	システム運用可能な電源容量に回復しました(電源の冗長性はありません)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	システム運用可能な電源容量に回復しました(電源の冗長性はありません)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2325	異常	電源容量が不足しています(システム運用可能な電力が供給されていません)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源容量が不足しています(システム運用可能な電力が供給されていません)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	赤	RPS	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2326	警告	%5の冗長性が完全な冗長状態から低下しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の冗長性が完全な冗長状態から低下しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	黄	RPS	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2327	情報	%5の冗長性が回復しました(完全な冗長状態ではありません)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の冗長性が回復しました(完全な冗長状態ではありません)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2328	情報	スロットまたはコネクタの状態が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	スロットまたはコネクタの状態が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Security	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2329	情報	DIMMが回復しました。 メモリ番号: %2 日時: %1	DIMMが回復しました。 メモリ番号: %2 日時: %1		緑	Memory	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2330	異常	チップセットでエラーが検出されました(CNB3.0HE#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットでエラーが検出されました(CNB3.0HE#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2331	異常	チップセットでエラーが検出されました(CNB3.0HE#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットでエラーが検出されました(CNB3.0HE#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2332	異常	チップセットでエラーが検出されました(CIOB20#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットでエラーが検出されました(CIOB20#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2333	異常	チップセットでエラーが検出されました(CIOB20#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットでエラーが検出されました(CIOB20#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2334	異常	チップセットで障害が検出されました(AQUA#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットで障害が検出されました(AQUA#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2335	異常	チップセットで障害が検出されました(AQUA#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットで障害が検出されました(AQUA#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2336	異常	チップセットで障害が検出されました(CMIC Function#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットで障害が検出されました(CMIC Function#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2337	異常	チップセットで障害が検出されました(CMIC Function#1-3)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットで障害が検出されました(CMIC Function#1-3)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2338	異常	チップセットでエラーが検出されました(CIOB30#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットでエラーが検出されました(CIOB30#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2339	異常	チップセットでエラーが検出されました(CIOB30#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットでエラーが検出されました(CIOB30#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2340	異常	チップセットでエラーが検出されました(REMC)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットでエラーが検出されました(REMC)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4

2341	異常	チップセットでエラーが検出されました(CSB5)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットでエラーが検出されました(CSB5)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2342	異常	チップセットでエラーが検出されました(CIOB30#2)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットでエラーが検出されました(CIOB30#2)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2350	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してマザーボードを交換して下さい。	赤	Temperature	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2351	情報	%5の異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Temperature	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2352	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		赤	Voltage	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2353	情報	%5の異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Voltage	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2354	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	赤	Voltage	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2360	異常	チップセット固有割り込み 発生 日時: %1	チップセット固有割り込み 発生 日時: %1	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2366	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	赤	Temperature	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2367	警告	%5の異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Temperature	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2368	警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	黄	Temperature	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3

2369	情報	%5の警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Temperature	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2500	異常	システムの温度が異常に低くなっています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システムの温度が異常に低くなっています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	空調の動作を早急に確認してください。	赤	Temperature	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2501	異常	システムの温度が異常に高くなっています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システムの温度が異常に高くなっています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認してください。	赤	Temperature	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2602	異常	MCAが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	MCAが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	システムダウン障害が発生しました。OS上のイベントログおよびHWログを採取解析して、被疑部品を特定し交換してください。	赤	System Error	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2700	異常	水冷ユニットの液漏れを検出しました。 位置: %3 センサ番号: %2 日時: %1	水冷ユニットの液漏れを検出しました。 位置: %3 センサ番号: %2 日時: %1	保守員に連絡して下さい。	赤	LiquidLeak	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2701	情報	水冷ユニットの液漏れが回復しました。 位置: %3 センサ番号: %2 日時: %1	水冷ユニットの液漏れが回復しました。 位置: %3 センサ番号: %2 日時: %1	—	緑	LiquidLeak	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2760	異常	メモリボードが異常です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	メモリボードが異常です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してメモリボードを交換して下さい。	赤	Memory	○	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2761	情報	メモリボードが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	メモリボードが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Memory	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
9000	情報	システムの構成が変更されました。 日時: %1	—	—	—	—	—	—	—		—	—
9003	異常	HWイベントログ監視関数内でエラーが発生しました。 エラーコード = %1 関数名 = %2 ライブラリ名 = %3 関数のアドレス = %4	—	—	—	—	—	—	—	ESMCommonServiceで何らかのエラーが発生したため、いくつかの監視項目が監視できない可能性があります。サービスを再起動してください。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	—	—

9101	異常	Common Service内でエラーが発生しました。 「 %1 %2 」	—	—	—	—	—	—	—	ESMCommonServiceで何らかのエラーが発生したため、いくつかの監視項目が監視できない可能性があります。サービスを再起動してください。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	—	—
9102	異常	監視DLL内でエラーが発生しました。 エラーコード = %1 ライブラリ名 = %2 関数名 = %3	—	—	—	—	—	—	—	ESMCommonServiceで何らかのエラーが発生したため、いくつかの監視項目が監視できない可能性があります。サービスを再起動してください。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	—	—
9103	異常	監視DLLのスレッド内でエラーが発生しました。 エラーコード = %1 エラーアドレス = %2	—	—	—	—	—	—	—	ESMCommonServiceで何らかのエラーが発生したため、いくつかの監視項目が監視できない可能性があります。サービスを再起動してください。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	—	—
9104	異常	通報関数内でエラーが発生しました。 エラーコード = %1 イベントログ種別 = %2 ソース名 = %3 イベントID = %4	—	—	—	—	—	—	—	ESMCommonServiceで何らかのエラーが発生したため、いくつかの監視項目が監視できない可能性があります。サービスを再起動してください。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	—	—
9005	情報	%1	—	—	—	—	—	—	—	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—

イベントソース [ESMCpuPerf]

イベントビューア			アラートビューア					通報先(デフォルト)			その他	SNMP Trap OID	
イベントID	種類	説明	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	ページャ	備考		Enterprise ID	Specific ID
100	異常	CPU %1 の負荷が異常に高くなっています。	CPU全体の負荷率が異常のしきい値を超えました。	タスクマネージャなどでCPUを占有しているプロセスを特定し原因を取り除いてください。	赤	CPU	○	×	×	システムの負荷が非常に高くなっています。妥当であるかを確認してください。		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	3
101	警告	CPU %1 の異常な負荷は回復しましたが、まだ高い値です。	CPU全体の負荷率が異常状態から回復しました。		黄	CPU	○	×	×			.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	4
102	警告	CPU %1 の負荷が高くなっています。	CPU全体の負荷率が警告のしきい値を超えました。		黄	CPU	○	×	×	システムの負荷が高くなっています。妥当であるかを確認してください。		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	1
103	正常	CPU %1 の負荷が正常な値に戻りました。	CPU全体の負荷率が警告状態から回復しました。		緑	CPU	○	×	×			.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	2
104	異常	CPU %1 の負荷が異常に高くなっています。	CPU%1 の負荷率が異常のしきい値を超えました。	タスクマネージャなどでCPUを占有しているプロセスを特定し原因を取り除いてください。	赤	CPU	○	×	×	システムの負荷が非常に高くなっています。妥当であるかを確認してください。		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	7
105	警告	CPU %1 の異常な負荷は回復しましたが、まだ高い値です。	CPU%1 の負荷率が異常状態から回復しました。		黄	CPU	○	×	×			.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	8
106	警告	CPU %1 の負荷が高くなっています。	CPU%1 の負荷率が警告のしきい値を超えました。		黄	CPU	○	×	×	システムの負荷が高くなっています。妥当であるかを確認してください。		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	5
107	正常	CPU %1 の負荷が正常な値に戻りました。	CPU%1 の負荷率が警告状態から回復しました。		緑	CPU	○	×	×			.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	6

9000	異常	CPU監視サービス内でエラーが発生しました。 [%1]	—	—	—	—	—	—	—	ESMCommonServiceで何らかのエラーが発生したため、いくつかの監視項目が監視できない可能性があります。サービスを再起動してください。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	—	—
9001	警告	CPU監視サービスで使用しているしきい値が不正です。 最小値[%1] 設定値[%2] しきい値に最小値を設定します。	—	—	—	—	—	—	—	CPU負荷率のしきい値を確認してください。	—	—
9002	警告	CPU監視サービスで使用しているしきい値が不正です。 最小値[%1] 設定値[%2] しきい値に最大値を設定します。	—	—	—	—	—	—	—	CPU負荷率のしきい値を確認してください。	—	—
9003	警告	CPU監視サービスで使用しているしきい値が不正です。 [しきい値の大小関係が不正です。] デフォルト値を使用します。	—	—	—	—	—	—	—	CPU負荷率のしきい値を確認してください。	—	—
9004	警告	CPU監視サービスで警告状態を検出しました。 [%1]	—	—	—	—	—	—	—	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—
9005	情報	%1	—	—	—	—	—	—	—	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—

イベントソース [ESMLocalPolling]

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)			その他	SNMP Trap OID	
イベントID	種類	説明	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	ページャ	備考	Enterprise ID	Specific ID
110	異常	監視対象の値が上位異常値を超えました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象の値が上位異常値を超えました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		赤	User Defined	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	11
111	警告	監視対象の値が上位異常値を下回りました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象の値が上位異常値を下回りました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		黄	User Defined	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	12
112	警告	監視対象の値が上位警告値を超えました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象の値が上位警告値を超えました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		黄	User Defined	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	9
113	正常	監視対象の値が上位警告値を下回りました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象の値が上位警告値を下回りました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		緑	User Defined	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	10

114	異常	監視対象の値が下位異常値を下回りました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象の値が下位異常値を下回りました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		赤	User Defined	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	16
115	警告	監視対象の値が下位異常値を超えました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象の値が下位異常値を超えました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		黄	User Defined	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	15
116	警告	監視対象の値が下位警告値を下回りました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象の値が下位警告値を下回りました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		黄	User Defined	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	14
117	正常	監視対象の値が下位警告値を超えました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象の値が下位警告値を超えました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		緑	User Defined	○	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	13
900	異常	ESMLocalPolling 内でエラーが発生しました。 [%1]	—	—	—	—	—	—	—	SNMPサービスが正常に動作していることを確認してください。正常に起動している場合はSNMP、ローカルポーリングの設定に問題がないか確認してください。	—	—
901	異常	しきい値が誤っています。 Polling ID [%1] Threshold [%2]	—	—	—	—	—	—	—	ローカルポーリングのしきい値を確認してください。	—	—

ESMSystemManagementService

本サービスはESRAS系障害監視を行うサービスです。
本サービスに関するアラートが発生した際には、ESMPRO/ServerAgentの機種選択に誤りがないかを確認してください。

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)			その他	SNMP Trap OID	
イベントID	種類	説明	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	ページャ	備考	Enterprise ID	Specific ID
9101	異常	System Management Service内でエラーが発生しました。 次の理由によりサービスを開始できません。 %1 %2	—	—	—	—	—	—	—	ESMSystemManagementServiceで何らかのエラーが発生したため、サービスを開始することができませんでした。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	—	—
9104	異常	通報関数内でエラーが発生しました。 エラーコード = %1 イベントログ種別 = %2 ソース名 = %3 イベントID = %4	—	—	—	—	—	—	—	ESMSystemManagementServiceで何らかのエラーが発生したため、通報処理ができませんでした。サービスを再起動してください。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	—	—

ESMLANService

本サービスはネットワーク回線の負荷、障害監視を行います。
本サービスに関するアラートが発生した際には、ネットワーク回線まわりを確認してください。

イベントビューア/説明欄の %1 等の数値とアラートビューア/詳細欄の数値は対応関係にありません。
アラートビューア/詳細欄の数値は、Trap の VARIABLES の順序に対応しています。

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)			その他	SNMP Trap OID	
イベントID	種類	説明	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	ページャ	備考	Enterprise ID	Specific ID
301	警告	回線障害の可能性があります。デバイス: %1 エラー種別: %2,%3,%4 アライメントエラー数 = %5 FCSエラー数 = %6 キャリアセンスエラー数 = %7	回線障害の可能性があります。デバイス名 : %1 エラー種別 : %2	本通報が頻繁に登録された場合や、本通報の後にネットワーク状態回復の通報が登録されない場合は、ハードウェア環境(ネットワークケーブルの接続やHUBの電源など)の確認をしてください。本通報が登録されても、ネットワーク状態回復の通報が登録された場合は、特に問題ありません。	黄	Network	○	×	×	ネットワークケーブルが外れていないか、HUBの電源が入っているかを確認してください。回線上に何らかの障害がある可能性があるのでネットワーク環境を確認してください。 本通報は、ESMPRO/SA Ver3.8以降は警告で、Ver3.7以前は異常で通報されます。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.13.3	1
302	警告	回線が高負荷状態です。デバイス: %1 エラー種別: %2,%3 送信パケット総数 = %4 遅延衝突数 = %5 単一衝突数 = %6 多重衝突数 = %7 遅延送信数 = %8 超過衝突数 = %9 MAC送信エラー数 = %10	回線が高負荷状態です。デバイス名 : %1 エラー種別 : %2	本通報が頻繁に登録された場合や、本通報の後にネットワーク状態回復の通報が登録されない場合は、サーバへのアクセスを軽減させてください。本通報は、一時的な高負荷であっても登録されますので、直ぐに回復する場合(ネットワーク状態回復の通報が登録された場合)は、特に問題ありません。また、LAN監視間隔を大きくしたり、監視のしきい値を高くすることによって、本通報を減らすことができます(通報を減らすだけで、回線の負荷が軽くなった訳ではありません)。	黄	Network	○	×	×	サーバへのアクセスを軽減させ、負荷を緩和してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.13.3	2
303	警告	サーバ資源不足の可能性があります。受信パケット総数 = %1 受信破棄パケット数 = %2 送信パケット総数 = %3 送信破棄パケット数 = %4	サーバのネットワーク送受信バッファが不足している可能性があります。	サーバの送受信が高負荷状態の可能性もあります。サーバへのアクセスを軽減させてください。	黄	Network	○	×	×	サーバへのアクセスを軽減させ、負荷を緩和してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.13.3	3
305	正常	次の障害から通常状態に戻りました。デバイス: %1 障害イベントID: %2,%3,%4	ネットワークが以下の障害から回復しました。デバイス名 : %1 エラー種別 : %2		緑	Network	○	×	×	回線状態が通常状態に復帰しました。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.13.3	4
399	正常	ESMLANService 情報 - %1	—	—	—	—	—	—	—	%1の部分に“Memory allocation failed.”という文字列が表示されている場合は、メモリの空き状況を確認してください。“SNMP Service is not started.”或いは“SNMP Service does not accept a request.”が表示されている場合は、SNMPサービスの動作状況を確認してください。	—	—

ESRAS Utility Service

本サービスはESRASユーティリティで表示する情報の採取を行うサービスです。
本サービスに関するアラートが発生した際には、ESMPRO/ServerAgentの機種選択に誤りがないかを確認してください。
イベントログのソース名は、“ESRAS_Uti”で登録されます。

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)			その他	SNMP Trap OID	
イベントID	種類	説明	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	ページャ	備考	Enterprise ID	Specific ID
1000	異常	NVRAM のオープンに失敗しました.	—	—	—	—	—	—	—		—	—
1001	異常	NVRAM データの読み込みに失敗しました.	—	—	—	—	—	—	—		—	—
1002	異常	NVRAM への書き込みに失敗しました.	—	—	—	—	—	—	—		—	—
1003	異常	サービス内部処理でエラーが発生しました.	—	—	—	—	—	—	—		—	—
1004	異常	サービス内部処理でエラーが発生しました.	—	—	—	—	—	—	—		—	—
1005	異常	サービス内部処理でエラーが発生しました.	—	—	—	—	—	—	—		—	—
1006	異常	サービス内部処理で致命的なエラーが発生しました.	—	—	—	—	—	—	—		—	—
1007	異常	サービス内部処理でエラーが発生しました.	—	—	—	—	—	—	—		—	—
1008	異常	サービス内部処理で致命的なエラーが発生しました.	—	—	—	—	—	—	—		—	—
1011	異常	I/Oコントロールを使った初期化に失敗しました.	—	—	—	—	—	—	—		—	—

ESMAgentDMIService

本サービスはDMIによる情報取得を行うサービスです。

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)			その他
イベントID	種類	説明	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通	ページャ	備考
8003	警告	ESMAgentDMIService 内部エラーが発生しました。 アドレス = %1 コード = %2 詳細1 = %3 詳細2 = %4	—	—	—	—	×	×	×	「コントロールパネル」の「サービス」において、「ESMAgentDMIService」を再起動してください。
8004	警告	ESMAgentDMIService tempthmo.dmm エラーが発生しました。 アドレス = %1	—	—	—	—	×	×	×	温度のしきい値を変更しない場合には、問題ありません。温度のしきい値を変更したい場合は、「コントロールパネル」の「サービス」において、「ESMAgentDMIService」を再起動してから変更してください。
8005	警告	ESMAgentDMIService DMM 内部エラーが発生しました。 監視DLL= %1 アドレス = %2 コード = %3 詳細1 = %4 詳細2 = %5	—	—	—	—	×	×	×	データビューアで、RAS情報(温度／電圧／ファン)が正常に表示されているか確認してください。

AlertManagerMainService

本サービスは障害通報を行うサービスです。
本サービスに関するイベントが発生した際には、通報まわりの設定を確認してください。

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)			その他	SNMP Trap OID	
イベントID	種類	説明	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	ページャ	備考	Enterprise ID	Specific ID
100	正常	通報対象 イベントソース名: %3 イベントID:(%4) %5 時刻: %6 通報先 %1 への通報は正常終了しました。 %2	—	—	—	—	—	—	—	リトライをしていた通報が正常に終了しました。	—	—
101	正常	通報対象 イベントソース名: %3 イベントID:(%4) %5 時刻: %6 通報先 %1 への通報は異常終了しました。 %2	—	—	—	—	—	—	—	通報手段の設定に問題がある可能性があります。基本設定、通報先IDの設定を確認してください。	—	—
102	正常	通報対象 イベントソース名: %3 イベントID:(%4) %5 時刻: %6 通報先 %1 への通報は異常終了しました。リトライします。 %2	—	—	—	—	—	—	—	通報が出来ませんでした。通報先IDのスケジュール設定のリトライ間隔で設定した時間が経過後、通報をリトライします。	—	—
103	警告	通報対象 イベントソース名: %3 イベントID:(%4) %5 時刻: %6 通報先 %1 への通報要求を削除します。 %2	—	—	—	—	—	—	—	リトライ時間を過ぎても通報できなかったので、要求を削除します。通報手段の設定に問題があるかもしれないので、基本設定、通報先IDの設定を確認してください。	—	—
104	異常	通報対象 サマリ: %1 時刻: %2 アラート登録中にエラーが発生したため通報できませんでした。 %3	—	—	—	—	—	—	—	サービス内部でエラーが発生しました。Collect(m).exeで情報を採取してください。	—	—
800	異常	%1 イベントログの監視中に致命的なエラーが発生しました。 %2	—	—	—	—	—	—	—	サービス内部でエラーが発生しました。Collect(m).exeで情報を採取してください。	—	—
801	警告	%1 イベントログの監視中にエラーが発生しました。 %2	—	—	—	—	—	—	—	サービス内部でエラーが発生しました。Collect(m).exeで情報を採取してください。	—	—

802	情報	%1ログ監視中に過去のイベントを検知しました。以下の原因が考えられます。－ システム時刻が変更された。－ シャットダウンが正常に行われなかった。－ イベントログファイルが壊れている。	%1ログ監視中に過去のイベントを検知しました。以下の原因が考えられます。－ システム時刻が変更された。－ シャットダウンが正常に行われなかった。－ イベントログファイルが壊れている。	以下を確認してください。¥nシステム時刻が変更された場合は、レジストリ：HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥NEC¥ESMAAlertMan¥AMMNEVキー内にある”[イベントログの名前]Time”の値を全て0に再設定して下さい。¥n¥n自動電源断を行っている場合は、電源断の設定時間をOSが正常に終了できるように再設定して下さい。¥n¥nこの通報が頻繁に登録される場合は、イベントログが壊れている可能性があります。該当ログを一度削除してログを復旧後AlertManagerMainService を再起動してください。	緑	Service	○	×	×		1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
803	異常	イベントログの読み込みに失敗しました。%1ログの監視を停止します。次のコードはエラー情報です。(¥2)	イベントログの読み込みに失敗しました。%1ログの監視を停止します。次のコードはエラー情報です。(¥2)	該当ログを一度削除してログを復旧後AlertManagerMainService を再起動してください。	赤	Service	○	×	×		1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
900	異常	致命的なエラーが発生しました。サービスを停止します。¥1	－	－	－	－	－	－	－	サービス内部でエラーが発生しました。Collect(m).exeで情報を採取してください。	－	－
901	警告	%1の起動に失敗しました	－	－	－	－	－	－	－	Collect(m).exeで情報を採取してください。	－	－
1000	警告	通報イベント発生により%1秒後にシャットダウン・リブートします。¥n	通報イベント発生により%1秒後にシャットダウン・リブートします。¥n	－	黄	Server Recovery	○	×	×		1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
1001	警告	ユーザによりシャットダウン・リブートがキャンセルされました。¥n	ユーザによりシャットダウン・リブートがキャンセルされました。¥n	－	黄	Server Recovery	○	×	×		1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3

AlertManager ReportTableUpdater

本サービスは通報テーブルの更新処理を行います。
本サービスに関するアラートが発生した際には、関連製品のインストール状態を確認してください。

本イベントはアラートマネージャのバージョンがVer4.09未満の場合に登録します。
Ver4.09以降の場合は、イベントログには登録しません。

- アラートマネージャのバージョン情報の確認方法は以下の通りです。
- 1) [スタートメニュー]-[コントロールパネル]から
[ESMPRO/ServerAgent]を起動します。
 - 2) [ESMPRO/ServerAgent]の[通報設定]ボタンをクリックします。
アラートマネージャ画面が起動します。
 - 3) [ヘルプ]-[バージョン情報]を起動します。
 - 4) [アラートマネージャのバージョン情報]に表示されている
バージョンを確認してください。

本サービスは通報テーブルの更新処理を行いま			アラートビューア				通報先(デフォルト)			その他
イベントID	種類	説明	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通	ページャ	備考
0	正常	監視対象の追加を開始します。 製品名:%1	—	—	—	—	—	—	—	
1	正常	監視対象の追加を終了します。 製品名:%1	—	—	—	—	—	—	—	
2	正常	監視対象の更新を開始します。 製品名:%1	—	—	—	—	—	—	—	
3	正常	監視対象の更新を終了します。 製品名:%1	—	—	—	—	—	—	—	
4	正常	監視対象の削除を開始します。 製品名:%1	—	—	—	—	—	—	—	
5	正常	監視対象の削除を終了します。 製品名:%1	—	—	—	—	—	—	—	
6	正常	互換性のための監視対象の再追加を開始します。	—	—	—	—	—	—	—	
7	正常	互換性のための監視対象の再追加を終了しました。	—	—	—	—	—	—	—	

AlertManagerALIVESendService

本サービスはALIVE通報(送信)を行うサービスです。
本サービスに関するアラートが発生した際には、モデムやSMBまわりを確認してください。

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)			その他
イベントID	種類	説明	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通	ページャ	備考
401	正常	サービスを開始しました。	—	—	—	—	—	—	—	
402	正常	サービスを停止しました。	—	—	—	—	—	—	—	
403	正常	サービスを一時停止しました。	—	—	—	—	—	—	—	
404	正常	サービスを続行しました。	—	—	—	—	—	—	—	
405	異常	下記の事象を通報できませんでした。 通報できなかった事象 日付 : %1 時刻 : %2 コンピュータ : %3 ソース名 : %4 イベントID : %5	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
406	正常	下記の事象を通報しました。 通報した事象 日付 : %1 時刻 : %2 コンピュータ : %3 ソース名 : %4 イベントID : %5	—	—	—	—	—	—	—	
407	異常	シリアルポートでビジーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
408	異常	電話回線でビジーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
409	異常	メッセージ送信に対する受信側からの応答がありませんでした。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
410	異常	電話回線が切られました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
411	異常	モデムと通信できません。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
412	異常	レジスタアクセスにおいて、エラーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
413	異常	サービス制御において、エラーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
414	正常	リモートアクセスサービスを再開しました。	—	—	—	—	—	—	—	
415	正常	リモートアクセスサービスを停止しました。	—	—	—	—	—	—	—	
416	異常	指定されたDLLが見つかりません。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
417	異常	サーバマネージメントポートが異常で事象の転送ができませんでした。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
418	異常	ソケット送信サービスが異常で事象の転送ができませんでした。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。

419	警告	キューイングしているデータのアクセスに失敗しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
420	警告	シリアル通信デバイスの設定ができません。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
421	警告	モデムの初期化ができません。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
422	警告	メッセージ通信中にエラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
423	警告	通報テスト結果の取得において、リトライエラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
424	警告	通報テスト結果の取得において、エラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
425	警告	通報テストにおいて、通報先がビジーでした。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
426	警告	通報テストにおいて、回線エラーリトライアウトでした。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
427	警告	通報テストにおいて、自動通報の設定が異常でした。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
428	警告	通報テストにおいて、タイムアウト/回線断を検出しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
429	警告	通報テストにおいて、パリティエラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
430	警告	通報テストにおいて、オーバーランエラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
501	異常	ソケット送信サービスにおいて、下記の事象を送信できませんでした。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
502	正常	リモートアクセスサービスの制御に失敗しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
503	異常	サービスにおいて、WinSockエラーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
9401	異常	サービスの内部で、致命的エラーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
9403	異常	サービスの内部で、エラーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。

AlertManagerSocketSendService

本サービスはTCP/IPを使用したマネージャ通報(送信)を行うサービスです。
本サービスに関するアラートが発生した際には、ネットワークや送信先マネージャの環境を確認してください。

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)			その他
イベントID	種類	説明	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通	ページャ	備考
401	正常	サービスを開始しました。	—	—	—	—	—	—	—	
402	正常	サービスを停止しました。	—	—	—	—	—	—	—	
403	正常	サービスを一時停止しました。	—	—	—	—	—	—	—	
404	正常	サービスを続行しました。	—	—	—	—	—	—	—	
405	異常	下記の事象を通報できませんでした。 通報できなかった事象 日付 : %1 時刻 : %2 コンピュータ : %3 ソース名 : %4 イベントID : %5	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
406	正常	下記の事象を通報しました。 通報した事象 日付 : %1 時刻 : %2 コンピュータ : %3 ソース名 : %4 イベントID : %5	—	—	—	—	—	—	—	
407	異常	シリアルポートでビジーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
408	異常	電話回線でビジーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
409	異常	メッセージ送信に対する受信側からの応答がありませんでした。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
410	異常	電話回線が切られました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
411	異常	モデムと通信できません。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
412	異常	レジスタアクセスにおいて、エラーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
413	異常	サービス制御において、エラーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
414	正常	リモートアクセスサービスを再開しました。	—	—	—	—	—	—	—	
415	正常	リモートアクセスサービスを停止しました。	—	—	—	—	—	—	—	
416	異常	指定されたDLLが見つかりません。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
417	異常	サーバマネージメントホストが異常で事象の転送ができませんでした。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。

418	異常	ソケット送信サービスが異常で事象の転送ができませんでした。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
419	警告	キューイングしているデータのアクセスに失敗しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
420	警告	シリアル通信デバイスの設定ができません。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
421	警告	モジュールの初期化ができません。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
422	警告	メッセージ通信中にエラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
423	警告	通報テスト結果の取得において、リトライエラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
424	警告	通報テスト結果の取得において、エラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
425	警告	通報テストにおいて、通報先がビジーでした。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
426	警告	通報テストにおいて、回線エラーリトライアウトでした。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
427	警告	通報テストにおいて、自動通報の設定が異常でした。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
428	警告	通報テストにおいて、タイムアウト、回線断を検出しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
429	警告	通報テストにおいて、パリティエラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
430	警告	通報テストにおいて、オーバーランエラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
501	異常	ソケット送信サービスにおいて、下記の事象を送信できませんでした。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
502	正常	リモートアクセスサービスの制御に失敗しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
503	異常	サービスにおいて、WinSockエラーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
9401	異常	サービスの内部で、致命的エラーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
9403	異常	サービスの内部で、エラーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。

AlertManagerSocketReceiveService

本サービスはTCP/IPを使用したマネージャ通報(受信)を行うサービスです。
本サービスに関するアラートが発生した際には、ネットワーク環境を確認してください。

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)			その他
イベントID	種類	説明	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通	ページャ	備考
401	正常	サービスを開始しました。	—	—	—	—	—	—	—	
402	正常	サービスを停止しました。	—	—	—	—	—	—	—	
403	正常	サービスを一時停止しました。	—	—	—	—	—	—	—	
404	正常	サービスを続行しました。	—	—	—	—	—	—	—	
405	異常	下記の事象を通報できませんでした。 通報できなかった事象 日付 : %1 時刻 : %2 コンピュータ : %3 ソース名 : %4 イベントID : %5	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
406	正常	下記の事象を通報しました。 通報した事象 日付 : %1 時刻 : %2 コンピュータ : %3 ソース名 : %4 イベントID : %5	—	—	—	—	—	—	—	
407	異常	シリアルポートでビジーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
408	異常	電話回線でビジーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
409	異常	メッセージ送信に対する受信側からの応答がありませんでした。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
410	異常	電話回線が切られました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
411	異常	モデムと通信できません。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
412	異常	レジストリアクセスにおいて、エラーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
413	異常	サービス制御において、エラーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
414	正常	リモートアクセスサービスを再開しました。	—	—	—	—	—	—	—	
415	正常	リモートアクセスサービスを停止しました。	—	—	—	—	—	—	—	
416	異常	指定されたDLLが見つかりません。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
417	異常	サーバマネージメントポートが異常で事象の転送ができませんでした。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。

418	異常	ソケット送信サービスが異常で事象の転送ができませんでした。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
419	警告	キューイングしているデータのアクセスに失敗しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
420	警告	シリアル通信デバイスの設定ができません。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
421	警告	モデムの初期化ができません。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
422	警告	メッセージ通信中にエラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
423	警告	通報テスト結果の取得において、リトライエラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
424	警告	通報テスト結果の取得において、エラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
425	警告	通報テストにおいて、通報先がビジーでした。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
426	警告	通報テストにおいて、回線エラーリトライアウトでした。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
427	警告	通報テストにおいて、自動通報の設定が異常でした。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
428	警告	通報テストにおいて、タイムアウト、回線断を検出しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
429	警告	通報テストにおいて、パリティエラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
430	警告	通報テストにおいて、オーバーランエラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
501	異常	ソケット送信サービスにおいて、下記の事象を送信できませんでした。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
502	正常	リモートアクセスサービスの制御に失敗しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
503	異常	サービスにおいて、WinSockエラーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
9401	異常	サービスの内部で、致命的エラーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
9403	異常	サービスの内部で、エラーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。

AlertManagerALIVEReceiveService

本サービスはALIVE通報(受信)を行うサービスです。
本サービスに関するアラートが発生した際には、モデムまわりを確認してください。

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)			その他
イベントID	種類	説明	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通	ページャ	備考
401	正常	サービスを開始しました。	—	—	—	—	—	—	—	
402	正常	サービスを停止しました。	—	—	—	—	—	—	—	
403	正常	サービスを一時停止しました。	—	—	—	—	—	—	—	
404	正常	サービスを続行しました。	—	—	—	—	—	—	—	
405	異常	下記の事象を通報できませんでした。 通報できなかった事象 日付 : %1 時刻 : %2 コンピュータ : %3 ソース名 : %4 イベントID : %5	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
406	正常	下記の事象を通報しました。 通報した事象 日付 : %1 時刻 : %2 コンピュータ : %3 ソース名 : %4 イベントID : %5	—	—	—	—	—	—	—	
407	異常	シリアルポートでビジーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
408	異常	電話回線でビジーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
409	異常	メッセージ送信に対する受信側からの応答がありませんでした。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
410	異常	電話回線が切られました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
411	異常	モデムと通信できません。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
412	異常	レジスタアクセスにおいて、エラーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
413	異常	サービス制御において、エラーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
414	正常	リモートアクセスサービスを再開しました。	—	—	—	—	—	—	—	
415	正常	リモートアクセスサービスを停止しました。	—	—	—	—	—	—	—	
416	異常	指定されたDLLが見つかりません。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
417	異常	サーバマネージメントボードが異常で事象の転送ができませんでした。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。

418	異常	ソケット送信サービスが異常で事象の転送ができませんでした。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
419	警告	キューイングしているデータのアクセスに失敗しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
420	警告	シリアル通信デバイスの設定ができません。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
421	警告	モデムの初期化ができません。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
422	警告	メッセージ通信中にエラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
423	警告	通報テスト結果の取得において、リトライエラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
424	警告	通報テスト結果の取得において、エラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
425	警告	通報テストにおいて、通報先がビジーでした。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
426	警告	通報テストにおいて、回線エラーリトライアウトでした。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
427	警告	通報テストにおいて、自動通報の設定が異常でした。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
428	警告	通報テストにおいて、タイムアウト、回線断を検出しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
429	警告	通報テストにおいて、パリティエラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
430	警告	通報テストにおいて、オーバーランエラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
501	異常	ソケット送信サービスにおいて、下記の事象を送信できませんでした。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
502	正常	リモートアクセスサービスの制御に失敗しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
503	異常	サービスにおいて、WinSockエラーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
9401	異常	サービスの内部で、致命的エラーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。
9403	異常	サービスの内部で、エラーが発生しました。 %1	—	—	—	—	—	—	—	調査依頼をする場合はCollect(m).exeで情報を採取してください。

mainte/necras

本ドライバはハードウェア上のセンサ、レジスタ、BIOS等からさまざまな機種固有情報を採取します。
本ドライバはインストールする装置に依存しています。
本ドライバから警告/異常のイベントログが表示された場合は以下をご確認ください。
・ESMPRO/ServerAgentの機種選択に誤りがないか
・BIOS Setupの設定に誤りがないか
・BMC-FWIは正常に動作しているか

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)			その他
イベントID	種類	説明	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通	ページャ	備考
1	異常	必要なリソース(%2)が確保できません。	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
2	異常	SMBIOS構造体が存在しません。インストール機種を間違えているか、BIOS情報が不正です。	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
3	異常	インストールを間違えている可能性があります。	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
7	異常	初期設定で使用するIPMIコマンドでエラーが発生しました。原因 = (%2)	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。装置交換して頂く可能性があります。
8	異常	IPMIドライバの内部エラーが発生しました。原因 = (%2)	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
10	異常	リクエストデータが最大文字列長を超えています。コマンド = (%2) データ長 = (%3)	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
11	異常	レスポンスデータが最大文字列長を超えています。	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
12	警告	ドライバはFRUデバイスにアクセスできません。	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
16	異常	Get Self Test ResultでBMCの致命的エラーを検出しました。 Completion Code = (%2) Parameter1 = (%3) Parameter2 = (%4)	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。装置交換して頂く可能性があります。
18	警告	初期設定で使用するIPMIコマンドでエラーが発生しました。原因 = (%2)	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。装置交換して頂く可能性があります。
19	警告	Get Self Test ResultsでBMCの警告エラーを検出しました。原因 = (%2) Parameter1 = (%3) Parameter2 = (%4)	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。装置交換して頂く可能性があります。
20	正常	ドライバは割り込みモードをポーリングモードに変更しました。	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)			その他
イベントID	種類	説明	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレッス通	ページャ	備考
4098	異常	ESRASドライバはNVRAMの排他処理に失敗しました。安全のため、システムを再起動してください。またはESMのセットアップ時に機種選択を間違えている可能性があります。	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4099	警告	ESRASドライバはSMIログ中に不正なRecordTypeを発見しました。SMIログ領域を強制的に初期化します。	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4100	異常	WDT制御用のレジストリ値が不正です。WDTは使用できません。	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4101	異常	ESRASドライバはSMIログ領域の初期化に失敗しました。安全のため、システムを再起動してください。	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4102	異常	ESRASドライバはSMI領域の初期化時、領域確保に失敗しました。安全のため、システムを再起動してください。	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4103	正常	SMIログ領域の使用率が70%を超えたため、領域の初期化を行いました。	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4104	正常	SMIログ領域の使用率が90%を超えたため、強制的に領域の初期化を行いました。	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4106	異常	ESRASドライバはSMIログヘッダに不正なRead Pointerを発見しました。SMIログ処理を中止します。	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4107	異常	ESRASドライバはSMIログヘッダに不正なWrite Pointerを発見しました。SMIログ処理を中止します。	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4108	異常	ESMのセットアップ時に機種選択を間違えている可能性があります。	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4110	異常	ハードウェアデバイスのアクセス中にエラーを検出しました。現在の温度／電圧値は取得できません。	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4111	異常	ESRASドライバはOEM-STRINGS構造体を発見できませんでした。ESMのセットアップ時に機種選択を間違えている可能性があります。	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4114	正常	ハードウェアデバイスのアクセスが復旧しました。温度／電圧値は取得できます。	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4117	正常	ハードウェアデバイスのアクセスが復旧しました。	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。

4119	警告	ハードウェアデバイスのアクセスに失敗しました。%n アクセス = (%2) %n アドレス = (%3) %n オフセット = (%4) %n エラーコード = (%5)	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4122	異常	このRASドライバはこの機種をサポートしてません。インストール機種を確認してください。	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4123	異常	SMBus Host Busyを検出しました。	—	—	—	—	×	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。